



**【国内初】自動運転車の安全性を保険料に反映するテレマティクス自動車保険を開発
～自動運転中の運転分保険料を無料化！自動運転を使うほど安全・安心・お得に～**

2020年7月31日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉 恭三）は、当社が提供するテレマティクス^{※1}自動車保険「タフ・つながるクルマの保険」において、自動運転車の安全性を保険料に反映し、「自動運転モード」で走行中の運転分保険料を無料^{※2}とする、国内初の自動車保険を開発しました。2020年10月（2021年1月以降保険始期契約分）より提供を開始する予定です。

※1 テレマティクスとは、「テレコミュニケーション」と「インフォマティクス」を組み合わせた造語で、カーナビやGPS等の車載器と移動体通信システムを利用して、様々な情報やサービスを提供する仕組みです。

※2 保険料は「基本保険料」と「運転分保険料」で構成されており、無料化の対象は「運転分保険料」のみとなります。

1. 開発の背景・狙い

100年に1度の大変革期を迎えている自動車業界では、コネクティッドカーや自動運転などの「CASE」^{※3}・「MaaS」^{※4}を中心とする新たな技術革新・サービス開発が加速しています。とりわけ自動運転については、安全性向上による事故の減少や運転負担の軽減、交通渋滞の緩和に加え、少子高齢化における高齢者の運転寿命延伸の効果も期待され、自動車メーカーをはじめとする様々な企業が技術の研究・開発に取り組んでいます。

当社は、2018年4月にコネクティッドカーを対象とする「タフ・つながるクルマの保険」、2020年1月に通信機能付きドライブレコーダー端末による「タフ・見守るクルマの保険プラス」という国内初の運転挙動保険料反映型テレマティクス自動車保険を発売してきました。

今般、自動運転技術の安全性を保険料に反映することで自動運転車の普及と活用促進を後押しすべく、「タフ・つながるクルマの保険」において自動運転走行中の運転分保険料を無料とする、日本国内初の「自動運転対応テレマティクス自動車保険」を開発しました。（ビジネスモデル特許申請中）

これまでテレマティクス自動車保険で培ったデータ分析の技術や安全運転のメカニズムを解析するノウハウなどを活用することで「CASE」「MaaS」に対応した新たな商品を開発し、「事故のない安全・安心なモビリティ社会」の実現に貢献していくことを目指します。

※3 「Connected（コネクティッド）」、「Autonomous（自動運転）」、「Shared（シェアリング）」、「Electric（電動化）」の4つの単語の頭文字をつなげた造語です。

※4 「Mobility as a Service」の略語で交通インフラにおいて「移動」をサービスで提供することを指します。

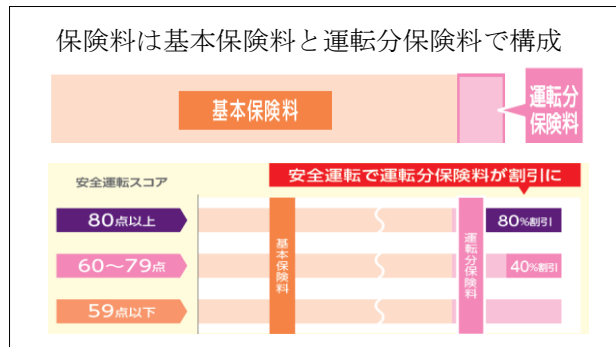
【テレマティクス自動車保険からCASE・MaaSに向けた取組みの進化】



2. 商品概要

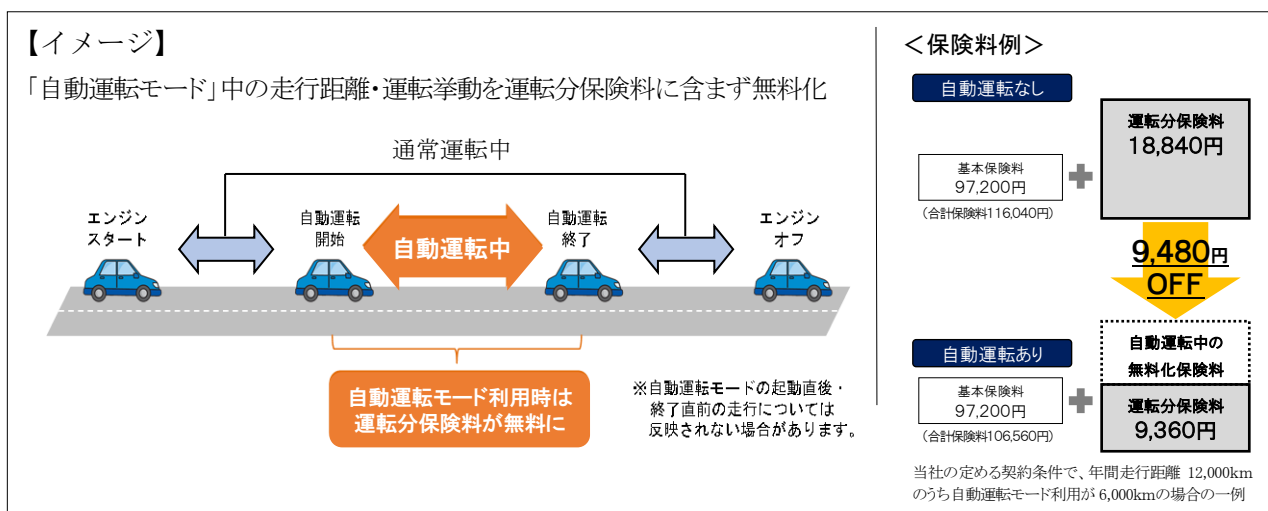
(1) 「タフ・つながるクルマの保険」の仕組み

- 「タフ・つながるクルマの保険」の保険料は走行距離や運転特性にかかわらず払い込んでいただく「基本保険料」と毎月の走行距離および運転特性に応じて変動する「運転分保険料」で構成されています。また、毎月の走行距離と運転特性（速度超過・急加速・急減速）に応じて保険料割引を適用しています。



(2) 自動運転モード利用による保険料割引

- 「タフ・つながるクルマの保険」では、コネクティッドカーから取得する走行情報をもとに「自動運転モード」の利用状況を正確に把握することができます。これにより、「自動運転モード」利用時の運転分保険料を無料とする取り扱いを実現しました。
- 具体的には、システムが運転主体となる「自動運転 LEVEL3」以上の自動運転モードの走行を無料化の対象としています。



<参考>自動運転の LEVEL について

Society of Automotive Engineers (SAE) では手動から完全自動運転まで自動運転の LEVEL を 6 つに定義しています。

「LEVEL2」までは「運転支援」により、運転者が一部または全ての動的運転タスクを実行、「LEVEL3」以上では、(作動時は)自動運転システムが全ての動的運転タスクを実行します。

レベル	名称	安全運転に関わる監視・対応主体
運転車が一部または全ての動的運転タスクを実行		
0	運転自動化なし	運転者
1	運転支援	
2	部分運転自動化	
自動運転システム (作動時) は全ての運転タスクを実行		
3	条件付き運転自動化 (自動運転モード等)	システム (困難な場合は運転者)
4	高度運転自動化	システム
5	完全運転自動化	

(3) 対象車種

「タフ・つながるクルマの保険」で対象となる車両、かつ「自動運転 LEVEL3」以上の機能を有する車両
※対象となるお車については、別途お知らせします。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs (持続可能な開発目標) を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。

